

短資取引約定確認システム

よくある質問Q&A

短資協会

短資取引約定確認システム管理本部

【よくある質問Q&A】

(注) 最新内容は、短資協会ホームページ(<http://www.tanshi-kyokai.com/>)
掲載分をご参照ください。

1. システム全般

- ① Q： 取引の予定のない日は端末を起動しなくてよいか。
また、予定の約定終了後は端末を終了（停止）してよいか。
- A： 円滑な業務運営のため、オンライン業務時間中（平常日午前 8 時 30 分～午後 5 時）は端末を起動し、オンライン接続状態にしておく運用をお願いいたします（回線使用料は定額制なので、通信コストは不変です）。
- ② Q： FDを利用したいが端末にドライブが装備されていない。
- A： USBタイプのFDドライブ（参加者様でご用意）を接続して使用することは可能です。
- ③ Q： 端末を設置しているビルの設備点検等で停電が予定されているが、事前に準備することはあるか。
- A： 過電流による故障防止のため、停電前に端末およびプリンタ、ルータの電源を切断し、復電後にルータの電源から投入をお願いいたします。
また、約確センタではネットワーク機器の状態監視を行っているため、ルータの電源を切断する際は事前に約確センタへご連絡ください。
- ④ Q： システムの機能や仕様等に関する問い合わせは、どこへ照会すればよいか。
- A： 短資協会へご照会ください。

2. 端末操作関係

① Q： 約定確認OKサインを入力送信したが帳票が出力されない。

A： ブローキング取引の場合、取引の相手先様が未サインのケースがありますので、約定確認状況一覧照会にて相手先様の約定確認サイン状況をご確認ください。相手先様がサイン入力送信後、帳票がプリント出力されます。

相手先様のサイン入力送信後、またはディーリング取引の場合に帳票が出力されない場合は、約確センタへご連絡ください。また、投信端末をご利用の場合は、「通知帳票出力指定」の設定が「無」の場合には帳票が出力されませんので、「通知帳票出力指定」の設定をご確認ください(「V.(2)」をご参照ください)。

② Q： 約定確認サイン入力の「約定確認サイン入力一覧画面」やオンライン照会の「約定確認状況一覧照会画面」、「当日約定確認一覧照会画面」で、「取引科目」の「全取引科目」が選択できない。
※受託信託端末は「当日約定確認一覧照会画面」のみ。

A： ご使用の担当者ユーザIDの権限に、全ての取引科目が付与されているか、権限者にご確認ください。

③ Q： 外部入出力が選択できない（メインメニューからもメンテナンスメニューからも選択できない）。

A： ご使用の担当者ユーザIDの権限に、「外部入出力」の権限が付与されているか、権限者にご確認ください。

④ Q： 決済口座情報の登録ができない（メンテナンスメニューから選択できない）。
※非日銀当預端末のみ。

A： ご使用の担当者ユーザIDの権限に、「メンテナンス」の権限が付与されているか、権限者にご確認ください。

⑤ Q： 端末を起動し約確センタへ接続したが、約定確認データが受信できない。

A： 約定確認データを受信できる端末は、受信端末に設定されている必要があります。

他の端末が受信端末に設定されている場合がありますので、「受信端末設定」をご確認ください（「Ⅶ. (5)」をご参照ください）。受信端末に設定されている端末で約定確認データが受信できない場合は、約確センタへご連絡ください。

⑥ Q： 約定内容確認の際、取引相手先である非日銀当預先の決済口座情報が表示されない。

A： 非日銀当預先は、約定確認サイン入力をする都度、決済口座情報を入力（複数の決済口座情報から選択）し、サイン送信を行う扱いとなっています。

従って非日銀当預先のOKサイン入力送信完了をもって各種照会画面上やプリンタ出力される各種帳票上に決済口座情報が表記されます。

3. 端末故障トラブル関係

① Q： 端末、もしくはプリンタが起動できない。

A： 端末機器の電源コード等の状態を今一度ご確認ください。故障とみられる場合には、約確センタへご連絡ください。

② Q： 端末利用時に予期せぬエラーが発生した場合は、どこへ連絡すればよいか。

A： 約確センタへご連絡ください。その際、画面上に表示されているエラーメッセージ等をお伝えください。また、参加者様に端末ログ送信等の操作をお願いする場合がありますのでご協力願います。

③ Q： 帳票が印刷できない、印刷結果にすじが入っている／印刷ムラがある。

A： トナー切れの可能性があります。トナーを交換後、それでも印刷に異常がある場合は、約確センタへご連絡ください。
プリンタトナーの規格は「Ⅱ. (5)」、再取得・再印刷の方法は、「Ⅶ.」を参照ください。

④ Q： セキュリティワイヤーの鍵を紛失してしまった。

A： 短資協会へご連絡ください。

4. ユーザID／パスワード

① Q： Windows のログインパスワードを失念してしまった。

A： 参加者様のご担当者様によってログインパスワードが変更されていないか今一度ご確認ください。
それでもログインパスワードが不明な場合は、端末保守員によるオンサイト保守対応（有料）が必要となりますので、短資協会へご連絡ください。

② Q： 権限者ユーザIDのパスワードがロックしてしまった。または、パスワードを失念してしまった。

A： ログイン認証を3回失敗するとパスワードロックとなり、約確センタへ接続できなくなります。パスワードロックとなってしまう場合、またはパスワードを失念した場合は、パスワードのロック解除およびパスワードの初期化を行いますので、短資協会へご連絡ください。

③ Q： 担当者ユーザIDのパスワードがロックしてしまった。または、パスワードを失念してしまった。

A： 参加者様に交付している権限者ユーザIDにより、担当者ユーザIDのパスワード変更等が可能です。
権限者に、ご使用の担当者ユーザIDのパスワード変更を依頼してください（「V. (1) ④」をご参照ください）。

④ Q： ユーザIDのパスワードに有効期限はあるか。

A： パスワードの有効期限は設定していません。

⑤ Q： パスワードは過去に使用したものを再度使用しても大丈夫か。

A： 過去に使用したパスワードの再使用は可能です。

5. その他

① Q： 端末を移設したい場合はどうすればよいか。また、少しだけ移動させたい場合は自社で移動させてもよいか。

A： 端末は短資協会からの貸与物品となっておりますので、端末を移設・移動させる際は必ず短資協会へご連絡ください。
具体的な手続き等につきましては、別途配付させていただいている「回線工事・端末工事手引書」をご参照ください。
なお、参加者様側で端末の移設等を実施されたことにより、故障等が発生した場合には保守対象外となり、実費弁償となりますのでご注意ください。

- ② Q： 端末工事と回線工事の金額が知りたい。
- A： 別途配付させていただいている「回線工事・端末工事手引書」（別紙3および別紙4）をご参照ください。
また、ご不明な点がございましたら短資協会へご連絡ください。
- ③ Q： 「オンライン業務を開始しました。」の一斉通知が出力されない。
- A： オンライン業務開始時点（8：30）までに約確システムを起動し、オンライン接続をしていない場合は、画面・プリンタともに一斉通知メッセージは出力されません。
また、再出力もできません。
- ④ Q： 端末上で過去の取引を見ることはできるか。
- A： 約確システムは過日データの蓄積は行っていませんので、見ることはできません。過去の取引につきましては、取扱短資会社にご相談ください。
- ⑤ Q： 代表者（頭取）が変更になる場合、何か手続きは必要か。
- A： 約確システムでは手続きの必要はありません。
- ⑥ Q： 管理担当部署名、請求書送付先担当部署名および担当者が変更になる場合、何か手続きは必要か。
- A： 届出が必要となりますので、短資協会へご連絡ください。

⑦ Q： マイクロソフトオフィス製品等をインストールしてもよいか。

A： 本システムは専用端末のため、各種ソフトウェアのインストールは禁止させていただいております（「短資取引約定確認システム利用契約書」第8条参照）。

また、インストール済みの各種ソフトウェアのバージョンアップも行わないようお願いいたします。

⑧ Q： プリントナーの購入先について教えてほしい。

A： 購入先の指定はありませんので、参加者様で任意に購入先を選んでいただき、プリントナーの規格に合ったものを購入してください。

なお、プリントナーの規格や使用済みカートリッジの回収方法等につきましては、下記をご参照ください。

（ご参考）

キャノン ホームページ

(<http://cweb.canon.jp/e-support/>)

商品名 トナーカートリッジ326

<以上>